



Vol.6
2020年度

発行 大阪維新の会
大阪府議会議員団
<http://osaka-ishin.jp/>
〒540-8570
大阪市中央区大手前
2丁目1番22号(大阪府庁内)
TEL (06) 6946-5390
FAX (06) 6946-5391



教育常任委員会副委員長として 教育の諸課題に取り組んでいます。

大阪維新の会 大阪府議会議員 教育常任委員会副委員長
やまもと しんご

山本 真吾の府政報告

令和3年が始まりました。コロナ禍ではありますが、心新たに頑張っておりますので宜しくお願い致します。

令和2年9月定例会の後半議会、12月10日の教育常任委員会において質問に立ち、大阪府における教育の諸課題の中から、「ICTを使用したオンライン授業」などを取り上げ、府教育庁と議論を交わしました。その概要を中心に府政報告をさせていただきます。



教育常任委員会で質問しました。

令和2年9月定例会後半議会・12月10日 2面に続く

ICTを活用した教育

Q GIGAスクール構想において、教員のICT活用スキルや指導力の向上についてどう取り組むのか。また、好事例を集め、広げる取り組みが必要と思うが、どう考えているのか？

A 一人一台の端末を活用した指導には教員への指導が必要である。府では、ICT活用のリーダー教員を育成する為、市町村教育委員会が推薦した教員を対象に、指導方法に関する講義や先進校で実施される授業を参観するなどの連続研修を行っている。

また、本研修の一部はWEBで配信し、府内小中学校の教員が視聴できるようにしている。さらに指導事例や授業動画、教材などを蓄積して、研修等で普及させるとともに、専用WEBサイトで好事例として紹介し、府内の教員がいつでも閲覧できるよう準備を進めている。

Q ICTはツールであり目的は子供たちの学力向上。ICT活用した授業展開される中で、府教育庁として子どもたちの学力をどう見取っていくのか？

A ICT活用でついた力の見取りについて、教科の学力は日々の授業での様子と合わせて、全国学力・学習状況調査や中学生チャレンジテスト等のテストで、情報活用能力については、次年度新たに始める小学生のテストにおいて初めて教科横断的なテストを実施し、子どもの状況を把握し指導へフィードバックしていく。また意欲については、アンケート等を活用したい。

まとめ 担当部署は大きな予算でインフラ整備をし、汗をかき努力された。これで仕事が終わりではない。この学力向上の成果を皆さんの手で摘み取り、成果の充実感・達成感・満足感を皆さんに感じ取って頂き、好循環のサイクルを創り出して頂きたい。



松原市内の要望にも対応中!!

信号機設置(南北行車両用 感知式)決定!!

危険だった田井城(府道大堀堺線セブンイレブン横)に、再度地域の強い要望があり府警と協議を重ね、令和3年1月末(予定)共用開始!!



東除川(一津屋橋下流)河道内雑木伐採!

東除川・水害に備え雑木等を伐採要請し整備して頂きました!



府政に関する相談やお問合せは **山本 真吾** 事務所まで
〒580-0044 松原市田井城1-1-18 TEL (072) 338-8880

教育常任委員会で質問しました。1面の続き 令和2年9月定例会後半議会 令和2年12月10日 山本真吾の府政報告

府立学校施設長寿命化整備方針事業実施計画

Q 府教育庁学校施設等の改修は一元的に管理されているのか?

A 施設財務課が学校関係課と調整し、施工方法や優先順位の検討、予算要求をしている。

Q 府立学校における予防的な施設老朽化対策については?

A 「予防的な保全、改修における長寿命化」、「改築」の適切な投資を行うことで、維持管理コストを抑制し安全性等を担保していくため、本年3月に府立学校施設長寿命化整備方針を策定し、築年数・劣化度調査等をもとに、計画的に改修等を実施することとしている。

Q 令和4年4月、大阪市から移管予定の高等学校等はどのようにしていくのか?

A 劣化度調査を、令和4年度中に実施し、令和5年度に事業実施計画を全面的に見直す予定である。



子どもの体力向上

Q 大阪府の子どもの体力の傾向や現状は?また、運動への意欲向上の為の取り組みは?

A 大阪の子どもの体力は依然として低位な状況。昨年度の結果は、小学5年生の男子45位、女子43位、中学2年生の男子41位、女子42位。

意欲を向上させる取り組みとして、平成28年度から「子どもの体力づくりサポート事業」として、体育専門大学やプロのスポーツ団体、ダンス指導者を小学校に派遣し、子どもたちを直接指導。また令和元年7月には、年間の指導計画の立て方の例や運動事例を載せた「体育の授業がかわる!簡単プログラム」を作成し、府内3か所で教育を対象とする実技研修会を実施。現在は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、動画教材として作成し、保健体育課HPに掲載する形でWeb配信。活用いただいている。

まとめ いろいろな取り組みをされているが、いかに子どもたちにその気にさせるかが一番の問題。プロ選手のプレーなど本物を見せたり、その気にさせる仕掛けが必要だ。私は、教育は知育、徳育、体育が重要と思っている。子どもたちの為に宜しく願いたい。

大阪維新の会大阪府議会議員団の府政報告

令和2年 9月定例会



吉村洋文知事

「医療・経済両面から府民の命を守る」という強い決意でこの危機を乗り越える! 吉村洋文

維新府議団の代表質問 杉江友介政調会長 (令和2年11月26日)

副首都・大阪の実現

Q 大阪は日本の副首都として依然力強く施策を進めていくことが重要。今回の住民投票結果の受け止めと、大阪が副首都をめざす意義・必要性、今後の広域行政の方向性について伺う。

A 住民投票の結果、大阪の成長、東西二極の一極をめざす副首都・大阪の歩みは決して止めてはならないというのが、私の考え方。今後、大阪府市の枠組みの中で大阪の成長に向けた取組みを進めるため、府市一体化、広域一元化を更に強固にするための実効性ある条例を来年2月の府市両議会へ提出したい。

新型コロナの検査・療養体制の抜本的拡充

Q 新型コロナウイルス感染症の検査体制拡充について、具体的にどのように取り組むのか。

A 1月中旬のインフルエンザ流行のピーク時の検査需要約22,000件を見据え「診療・検査医療機関」の指定を進めており、12月中旬の目標「1日1万件」を超える検査体制を整備できる見通し。診療・検査医療機関の新規指定やドライブスルー等の受検枠の増加など検査体制の拡充に努めるとともに、少しでも新型コロナを疑う症状がある場合には、積極的かつ早期に検査を受けるよう府民への呼びかけを進める。



杉江友介政調会長

国際金融都市構想

Q 大阪が金融都市として世界的な評価を得るためには、外国の方が暮らしやすい生活環境の整備とともに、大阪にしかない魅力を生み出す必要がある。国際金融都市の実現に向けた今後の取組みを伺う。

A 世界初の先物取引実施など進取の気風に富む大阪の強みを活かし、大胆な規制緩和による「革新的な金融都市」の実現や、「アジアのデリバティブ市場をけん引する一大拠点」の創設に特化した取組みを推進し、世界中から大阪に投資を呼び込みたい。

代表質問の全容については大阪府議会ホームページをご覧ください。

新型コロナ 感染リスクが高まる「5つの場面」 換気をよくして三密を避けよう! いつでもマスク!手洗い・消毒忘れずに!

1 飲酒を伴う懇親会
飲酒の影響で感覚が鈍り大声になる。箸などの共用が感染リスクを高めます。

2 大人数や長時間の飲食
短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。

3 マスクなしでの会話
飛沫感染などでの感染リスクが高まる。移動の際の車中でも注意が必要!

4 狭い空間での共同生活
長時間にわたり狭い閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。共用部分にも注意が必要!

5 居場所の切り替わり
休憩時間など居場所が切り替わると気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まる。

高齢者などがあるご家庭や高齢者と接する機会のある方は、より一層の注意を払ってください。万一、発熱などの症状があれば、かかりつけ医にお電話していただくか、かかりつけ医をお持ちでない方は、「大阪府新型コロナ受診相談センター(保健所)」にお電話ください(電話06-7166-9911 24H対応)